

1026 容器包装製造工場のGMP管理

食品業界においては、国際的要求または国内消費者の要望により、製品の安全・衛生性確保に関する意識や技術の向上が急速に深まっています。そこで、これらの食品製造企業から容器包装製造者に対し、容器包装の安全衛生性確保が厳命されるようになってきました。容器包装の安全衛生性は、原材料の安全性の他にその製造環境を確保することが重要です。そこで、容器包装製造環境を如何に衛生的に保つかを説明します。

【講座内容】

1. 工場環境

- (1)工場周辺の立地環境 (2)工場内の環境維持

2. 工場の建物・設備

- (1)建物の構造 (3)空調・排気システム
(2)防虫・防塵機能 (4)汚染源の隔離

3. 管理システム

- (1)社内組織 (3)管理方法
(2)管理システム

4. 検査体制

- (1)検査システム (2)検査方法

5. 検証体制

【コンサルティング】

1. 工場構造、建物のレイアウトに関する指導、助言
2. 防虫・防塵機能確立に関する指導助言
3. 管理システム・方法に関する指導、助言
4. 検査方法に関する指導、助言ならびに検査技術の実技指導

お問い合わせ先

日本包装コンサルタント協会(JPCA)

講座担当(増尾) FAX;03-3974-5510
E-Mail ; hide.masu-0614@jf7.so-net.ne.jp

事業担当(小山) FAX;0467-52-9601
E-Mail ; koyama60@crocus.ocn.ne.jp